

# 組織の目標設定シート(行政経営Aシート)

組織	地域医療推進室
職	室長
氏名	北川 龍郎

<b>組織の使命・役割</b>	<b>何のために我が組織が存在するのか、我が組織が果たすべき使命・役割は何か</b>
安全で良質な医療を受けることができる地域社会をつくるため、医療体制及び医師の確保対策を充実させる。	



<b>組織の目標</b>	<b>使命・役割を果たす上で、我が組織が目指すゴール(成果)は何か、その目標値はどのような水準か</b>
<b>(定性的目標)</b>	<b>何をどのような状態にしたいか</b>
① 医師の確保と資質の向上 ② 医療連携体制の整備	

<b>(定量的目標)</b>	<b>具体的な指標、目標値を設定する</b>					
	<b>目標とする成果指標</b>	<b>現行値</b>	<b>年(度)</b>	<b>目標値</b>	<b>年(度)</b>	<b>目標値の設定根拠(他県との比較など)</b>
	① 能登北部自治体4病院における医師充足率	98.6 %	H23 年度	H19比増加	H24 年度	石川県医療計画(H19～24) H19:84.2%
	② 地域連携クリティカルパス活用医療機関数	脳卒中:4-48 急性心筋梗塞 医療圏- :2-4 医療機関数 糖尿病:2-12	H23 年度	4医療圏- 関連医療機関数	H24 年度	石川県医療計画(H19～24) H19:-

※クリティカルパス…急性期病院から回復期病院を経て早期に自宅へ帰れるような診療計画書を作成し、治療を受ける全ての医療機関で共有して用いるもの



<b>24年度に重点的に取り組むべき課題</b>	<b>左記の具体的な内容を記載する</b>
① 地域医療再生計画に基づく医師確保対策の展開	H21年度に造成した地域医療再生臨時特例基金を活用し、能登北部地域、南加賀地域を中心とした医師確保対策の更なる充実
② 地域の医療提供体制の確保	同基金を活用し、診療連携体制のあり方の研究や地域連携クリティカルパスの普及・改良の推進